

平成29年度 第2回 医療情報セミナー&相談会

がんとともに生きる
～自分らしい向き合い方とは～

住み慣れた家で過ごす時に

平成29年9月23日

九州がんセンター 訪問看護準備室

訪問看護師 山本真子

本日のお話

- ◇自宅で過ごす時に相談できる場所
- ◇自宅で利用できる保険
- ◇自宅で利用できるサービス

もし、がんと診断されたら

これからどうなるのか？ 仕事は続けられるか？

検査は？

お金はどのくらいかかる？

治療は？

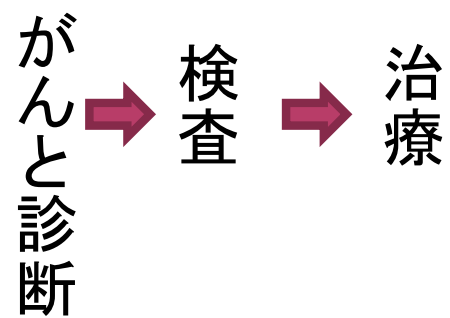
家族にどう伝えよう？



治るだろうか？



入院



外来通院

がんとともに生きる



自宅での生活



子育て・家事



仕事

入院、外来通院中に...



治療の副作用は
大丈夫かな？



酸素をつけて
家で大丈夫かな？

きつい時、不安な時、
だれに相談したらいいのか



家で最期まで過ごしたい

入院・外来中に相談できる場所 ～病院内～

- がん相談支援センター
- 地域連携室

治療や療養生活全般の質問や相談を
お受けしております。
患者さんやご家族の不安や悩みを、専門の
スタッフが一緒に考えます。



入院・外来中に相談できる場所 ～病院外～

- 地域包括支援センター(いきいきセンター)

高齢者のみなさんが住み慣れた地域で、安心してその人らしく暮らし続けることができるように、健康や福祉、介護などに関する相談を受けたり、その人の身体状況に適したアドバイスを行うなど、高齢者のみなさんが自立した生活をしていくことができるよう支援します。



自宅で利用できる保険について

	医療保険	介護保険
対象者	被保険者全員	65歳以上の要介護者（特定疾病がある場合は40歳以上）
使う理由	病気やけがの治療	要介護者に対しての生活支援
使う内容	風邪、骨折、虫歯の治療など	介護相談、ケアプランの作成、介護施設の利用、訪問介護、福祉用具のレンタルなど
認定制度	なし	あり
方針決定	医師	ケアマネなど
保障内容	3割負担 （一部対象者は1割・2割負担）	1割負担 （一部対象者は2割負担）
保険の上限	なし	あり

家で利用できるサービスについて

◇訪問診療

◇訪問看護

◇訪問リハビリ

医療保険

◇訪問介護（ヘルパー）

◇通所介護（デイサービス）

◇通所リハビリテーション（デイケア）

◇訪問入浴

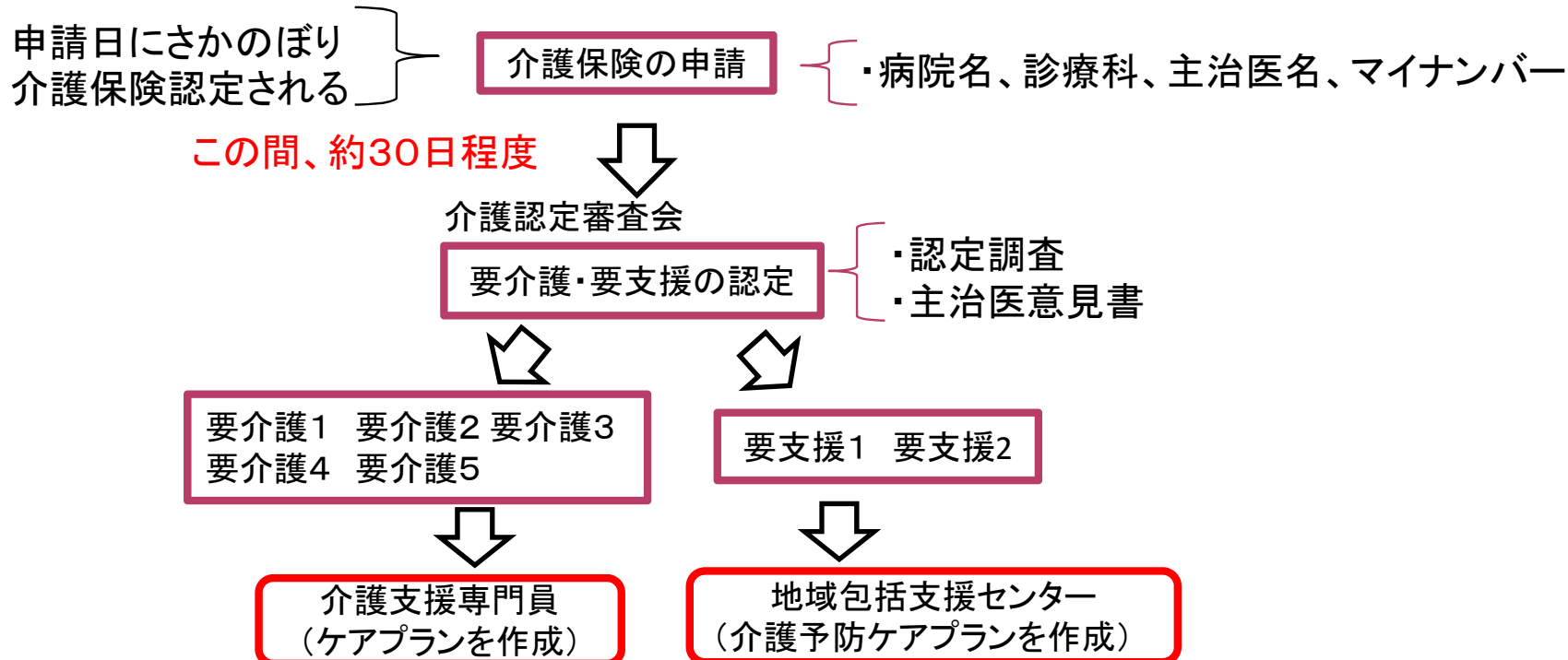
◇住宅改修 福祉用具の貸与

介護保険

◇ボランティア

◇地域のサービス

介護保険について



申請方法

- 第1号被保険者: 65歳以上 介護保険証を持って居住区の市町村役場介護保険課で申請。
- 第2号被保険者: 40～64歳 特定疾患に該当する場合のみ申請が可能。
医療保険証を持って居住区の市町村役場介護保険課で申請。

※65歳を迎えたら必ず市町村から介護保険証が送付される。

※40歳未満の人は介護保険サービスを利用することはできない。

介護保険を利用する場合の担当者

- 要支援者
→地域包括支援センター
(保健師、ケアマネージャーなど)
- 要介護者
→居宅介護支援事業所など
(ケアマネージャー)

在宅の要介護者等が介護サービスを適切に利用できるよう、サービスの種類やその内容、提供者などを定めたサービスの計画(ケアプラン)を作成し、支援します。所属する担当者(ケアマネージャー・保健師など)が、介護に関するさまざまな相談に応じます。

保健師・ケアマネージャーなどが計画を立てる

介護保険で利用できるサービス

- 訪問診療
- 訪問看護
- 訪問リハビリ

医療面での支援
※医療保険でも利用可能

- 訪問介護
- 福祉用具の貸与・購入
- 住宅改修
- 通所介護（デイサービス）
- 通所リハビリテーション（デイケア）

など

生活面での支援

訪問診療とは



- 定期的、かつ、計画的に訪問し、診療、治療、薬の処方、療養上の相談、指導などを行う

～訪問診療と往診の違い～

◇訪問診療とは

計画的な医療サービス(診療)を行うこと

◇往診とは

通院できない患者さんの要請を受けて、医師がその都度、診療を行うこと

訪問診療ができること



- 体調管理、採血、検査
- 薬の処方
- 自宅での注射や点滴
- 痛みやきつさのコントロール
- 療養生活のアドバイスなど
- ご家族への支援

医療面でのサポート

訪問看護とは



- 病気や障害を持った人が住み慣れた地域や家で、その人らしく療養生活を送れるように、看護師等が生活の場へ訪問し、看護ケアを提供し、自立への援助を促し、療養生活を支援するサービス。



訪問看護ができること

- 体調管理、病状管理
- お風呂や身体拭きのお手伝い
- 着替えやオムツ交換
- お薬の管理
- 痛みやきつさのコントロール
- 療養生活のアドバイスなど
- ご家族への支援



医療面でのサポート

訪問看護ができること

体調チェック



内服薬の管理



排泄の介助



入浴の介助



自宅で点滴

自宅で亡くなる



きつさや痛みへの対応



訪問介護(ヘルパー)ができること

- お風呂のお手伝い 身体拭き
- オムツ交換 洋服の着替え
- 家事支援

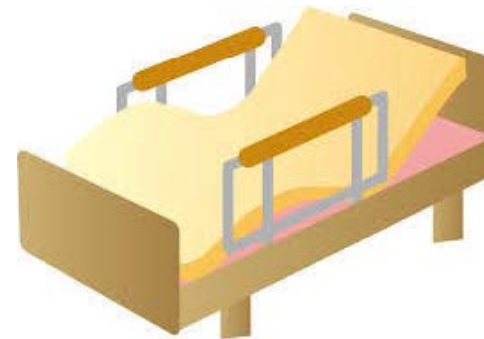
掃除・洗濯・買い物・調理



生活面でのサポート

福祉用具・住宅改修

- 電動ベッド・車椅子・歩行器を借りる
- 手すりをつける(レンタルまたは工事)



他にも...

訪問入浴



訪問リハビリ



訪問薬局



デイケア・デイサービス



考えてみましょう

◇がんになった時に、どのように過ごしたいか

◇何を大切にしたいか

◇過ごしたい場所で、大切にしたいことを優先して、過ごすために、どこの誰に相談するか

◇どのようなサービスを利用できるか

まとめ

がんになった時に

◇自分がどこでどのように過ごしたいか

◇身近な人は、どこでどのように過ごしたいか

◇相談できる場所があります

地域包括支援センター(いきいきセンター)

がん相談支援センター

◇自宅で過ごす時には、サポートできます

訪問診療医 訪問看護 訪問介護 ケアマネージャー